

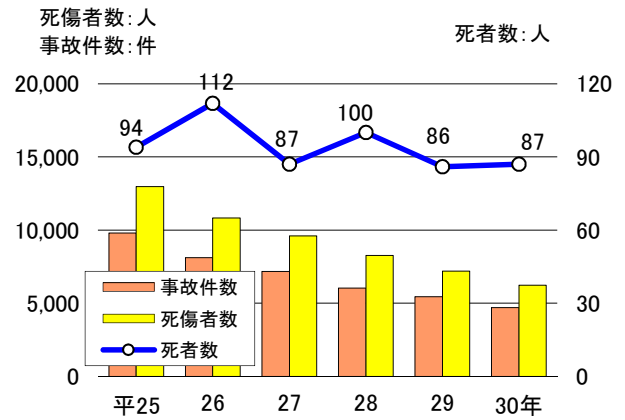
交通事故・犯罪・災害

交通事故

平成30年の交通事故(人身事故)は、発生件数4,687件、死傷者数6,223人うち死者数87人となりました。

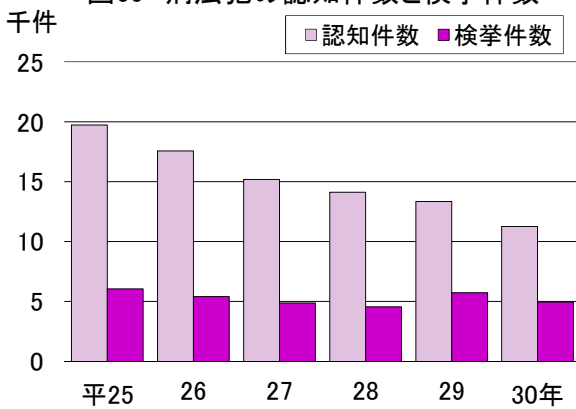
前年に比べ発生件数は754件(13.9%)、死傷者数が976人(13.6%)それぞれ減少、死者数は1人(1.2%)増加しました。

図68 交通事故(人身事故)の動向



資料 県警察本部「三重の交通統計」

図69 刑法犯の認知件数と検挙件数



資料 県警察本部「犯罪統計書」

犯罪

平成30年中の刑法犯の認知件数は1万1,247件、検挙件数4,964件で、前年に比べ認知件数は2,099件(15.7%)減少し、検挙件数は753件(13.2%)減少しました。

認知件数を罪種別にみると、窃盗犯が8,248件で最も多く全体の73.3%を占め、以下、知能犯586件(構成比5.2%)、粗暴犯504件(同4.5%)、風俗犯64件(同0.6%)、凶悪犯52件(同0.5%)、その他の刑法犯1,793件(同15.9%)となっています。

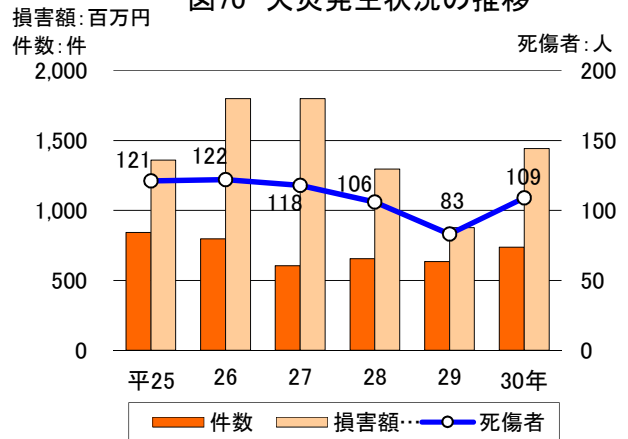
火災

平成30年に発生した火災は738件で、前年に比べ104件(16.4%)増加、死傷者は109人で26人(31.3%)増加となりました。

また、損害額は14億4,239万円で5億6,475万円(64.3%)減少しました。

出火件数を火災種別割合で見ると、建物326件(構成比44.2%)、車両81件(同11.0%)、林野31件(同4.2%)、船舶2件(同0.3%)、その他298件(同40.4%)となっています。

図70 火災発生状況の推移



資料 県消防・保安課